

# 「恩返し」の気持ちを忘れず やる気とコミュニケーションを大切に

**指導してくれた先輩よりも  
重機の運転の技術を上げる**

**認められるためには  
一つずつ仕事をこなす**

私の前職は調理師。製造業に興味を持ち、9年前に入社しました。選炭・物流課の清掃機動班として、ベルトコンベア下の落炭清掃作業に携わり、重機や大型車両の運転が必須であるため、当初は苦労。両手や両足のレバーを操作して、前進・後進、昇降するなど、頭で思い描いたとおりに操作できずに苦労しました。

休憩時間に、先輩たちから「乗ってみろ!」と声を掛けられ、「ツを教わりながら、ボブローダー、ショベル、 Yunボバキューム車など、ひとつ技能を習得して仕事の範囲を広げました。分からることは、その日のうちに質問して、消化することが成長への近道だと実感しています。

私の入社時は、年が離れた先輩が多く、周りの人とうまくコミュニケーションが取れるかが不安でした。最初に、7歳年上の先輩が話し掛けてくれたことをきっかけに、職場に溶け込むことができたことを思い出します。以来、自分も頼られる人になりたいと思つようになり、職場の方に積極的に話し掛けるようになりました。

班長になつてからは、周りから尋ねられる機会が増え、不明点は調べて後から必ず答えることを意識しています。自分がされてうれしかったことを相手にも実践することで、周囲との良好な関係を築く力がだと、仕事の経験から学びました。

## 人間関係を築くための心得

- 安全最優先、禁制事項を頭に入れてから、仕事をする。
- 不明点を聞かずに大事に至るよりは、取りまとめてその場で質問する。
- 聞くタイミングは休憩時間。本当に分からぬときは、すぐに聞く。
- あいさつと返事は絶対にする。→反応しなければ、先輩たちに可愛がられない。
- 苦手な人にも、顔や態度に出さない。
- 仕事の頼みごとを聞いてもらうためには、普段のコミュニケーションを大切にする。
- メモを取る、メモを持ち歩く。

## 上司から一言

森川班長は、率先垂範する姿勢が素晴らしい、重機の運転技能と安全最優先のレベルがピカイチです。誰にでも気を遣い、指示伝達をできるので、グループ員も森川班長の言うことは守ってくれます。

抜群の信頼を寄せられ、職場になくてはならない存在ですので、今後の活躍に期待しています。

係長 濱崎 一雄さん



八幡支店  
選炭・物流課 班長  
**森川 公太さん**  
(2009年入社)



6S活動を業務として、構内を清掃する森川さん。重機の運転技術を上げるには、休憩時間を利用した練習の繰り返しが大切

# やるべきことは先延ばしせず その日のうちに済ませる

## 「ちゃんと寝て しつかり起きる」が第一歩

新人のとき、寝坊で遅刻をして大目玉を食らいました。以来、アラームを起床時間の30分前から5回ぐらいセットすることが日課に。まずは、眠くなくても時間になつたら布団に入るなど、睡眠時間をしつかり確保して、三交代勤務も常昼夜勤務も、生活のリズムを身に付けることが大切です。

また、効率良く仕事をするには、準備が欠かせません。現在は朝早めに出社し、段取りや連絡事項を確認する時間を確保しています。やるべきことは、その日のうちに済ませるように心掛けています。

## 一人で悩みを抱えるのは 時間の無駄

悩みを一人で抱えていても、時間が過ぎるばかりです。自分で考えることは重要ですが、分からることは先輩に相談するのが、解決への近道です。

最初は分からぬことが分からぬ状態でしたが、「変わらなければ」と自分を奮い立たせたのは、中堅社員前期研修を受けてから。それ以来、仕事を頼まれたときに、仕事の意味まで考えるようになりました。「この仕事は、これにつながる」と考えれば、成長もぐんと早くなります。



毎朝現場に出る前に、サブセンターで各班の操業日誌を確認するのが日課。時間短縮にはパソコンのスキルアップが必須



OFFの時間の充実が、ONを頑張る原動力になっています

### 先輩から一言

伊藤班長は、各班への報・連・相を確実に実施できており、三交代のメンバーからも信頼されています。今後も、自分の職場をよくするために、何事にも積極的に取り組み、さらに三交代から信頼される班長として、努力してくれることを期待しています。

小野 康弘さん



### 時間を有効に使って仕事をする心得

- 作業の合間を学びや資料作りの時間に活用。
- 仕事の流れを考えて行動 → 覚えが早くなり、無駄な動きが減る。
- 日報などは経過も記入 → 書くのに時間はかかるが、それが後に問題の早期解決や改善につながる。
- 時間があるときに、パソコンスキルを磨いておく。
- 学んだことをいつでもすぐにチェックできる資料を作っておく。



君津支店  
溶銘精錬課 班長  
**伊藤 達也さん**  
(2008年入社)

鋳造機での資材荷卸し作業中の伊藤さん。出社したらON、退社したらOFFに切り替え、充実した日々を送っています



図面を見て、頭の中で鳥瞰図を描き、立体的な構想で製作できるようになりました。野書が必須で、コンパスを使い、直角三角形を描くことが基本。弦を引き、円を12等分することをグループ全員が理解しています。円周率は3.1415…まで考え、ミリ単位の誤差を無くします



簡単な図面を見てイメージし、精度や強度など、すべて計算して製作。S-QC・提案活動など、改善をすぐに形にできることが自職場の誇りです



八幡支店  
製鋼課 班長  
**大杉 歩さん**  
(2008年入社)



上司・先輩から部下・後輩へと技能が受け継がれる風通しの良さも、資格合格率の高さにつながっています

## 資格取得の勉強法

### 新人時代は四六時中 仕事をことを考えた

### 資格取得で基礎を身に付け 応用力を高める

#### 頭の中で完成をイメージし 鳥瞰図で見て製作する

八幡製鉄所製鋼工場から請け負う設備の製作（手摺やデッキの補修など）が、所属するVOD整備班の仕事。製缶が必須で、鋼板や形鋼などに穴を開けたり、曲げ加工や溶接を行ったりするなど、図面をもとに、正確に素材を加工する技術が求められています。「仕上がりの精度も大切だ」と、新人時代に上司から丁寧に教えてもらつたため、その方を目指にして、頑張りました。

当初は、仕事の段取りや手順、手つきなど、ベテランの方のコツを目で見て盗み、実践することの繰り返し。帰宅してからも四六時中、仕事をことを考えていました。

「国家資格を取得して、モノづくりに携わることが、客先の信頼につながる。合格したら、後輩に合格指導する」というのが、課の伝統です。各種クレーンや大型車両系建設機械の免許は必須ですが、鉄工技能士の製缶作業1級取得が私の転機。上司から、合格対策の指導を受けることができ、質問しやすい環境になりました。ミリ単位の誤差が許されない世界で、試験課題も多く、実技対策には「苦労」「発で合格したい」と信念を持ち、合格に至りました。資格により知識はもちろん、発想力がアップ。頭の中で完成をイメージして、鳥瞰図で見て製作できるようになったことが、大きな成果です。

**上司から一言**  
大杉班長は、技能を習得しても慢心することなく、常に向上心を持って行動しています。特に結婚し、父親となったことで、仕事に対する意欲が向上したように感じます。今後は班長として、部下の育成、職場の安全管理にも努め、さらなる飛躍に期待しています。

職長 久保 洋一さん



### 資格合格にぐっと近づく秘訣

- 実技試験の練習では、まずやり方を身に付ける。慣れたら「できるだけ早く」。
- 最初はうまくいかなくて当然。「こんなもん!」と割り切って、練習を重ねれば少しずつ上達する。
- 筆記試験の勉強は、毎日2時間などと時間を決めて、集中して取り組む。
- 過去問は5年分くらい、何度も繰り返し解く。

#### 大杉班長が保持する免許・資格

- 鉄工技能士 製缶作業1級・2級
- 第二種電気工事士
- 危険物取扱者乙種4類
- 溶接技能SA-2F, SA-2P
- ガス溶接技能講習
- フォークリフト運転技能講習
- 玉掛技能講習
- 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用および掘削用)運転技能講習
- 第一種酸素欠乏危険作業主任者技能講習
- 車両系建設機械(解体用)運転技能講習
- 足場の組立て等作業主任者技能講習
- 粉じん作業の特別教育
- 酸素欠乏危険作業の特別教育
- 職長・安全衛生教育
- アーク溶接の特別教育
- 5t未満のクレーンおよび5t以上の跨線テルハ運転の特別教育



仕事を一人で任されることが増えて、  
一人前になるには最低5年必要だと言われています。  
まだ発展途上の皆さんは、さまざまな不安や悩みを抱えています。  
不安を払拭するため、上司・先輩からアドバイスをもらいました。

**お悩み1**

「挑戦したい」と  
言い出せません。

自分の成長のためにも、  
新しいことや不慣れなこ  
とに挑戦したい気持ちは  
あります。ですが、邪魔になってしま  
ったり、作業が遅れたりしてしま  
のではないかと不安で、やらせてくだ  
さいと積極的に言いづらいです。



作業は経験がものを言  
います。例えば整備作業で  
あれば、一人前になるのに

5年はかかるもの。やってみると今は聞  
いてやつてみて、だめなら代わつてもら  
う、それでもいいんです。禁制事項の重  
点ポイントや注意点は、きちんと伝え  
ますし、見ておいて「こうやつた方が良  
い」という点があれば指導します。

手先の器用さも、もちろん大事です  
が、どれだけその仕事に真剣に取り組  
んだかが一番。部下の挑戦したいという  
言葉はうれしいですし、意欲が見える  
と、「こちらからも『やってみて』と言いや  
すいです。

**お悩み2**

報連相が  
うまくできない  
ときがあります。

事務所にいる上司に現場  
から電話で報連相を試み  
る際、相手も忙しいので手  
短に伝えなければという焦りを感じま  
す。知識不足もあって口頭ではうまく  
伝わらず、上司に現場まで見に来ても  
らわなければならぬことがあります。またタイミング  
も、つい作業に没頭して、遅くなつて  
しまうことを痛感しています。



状況にもよりますが、何か  
あれば、まずはすぐに連絡  
してほしいです。「設備がこ  
うなつていて」と伝えてくれてはいます  
が、「設備のどこが、こういう原因で、こ  
うなつてている」ともう一步踏み込んで教え  
てくれると、とても助かります。問題な  
いと適切に判断できれば不要ですが、こ  
れも経験。大丈夫だと思い込み、問題を  
放置するのはいけません。また、本人た  
ちは連絡不要だと思っていても、上司か  
らすると連絡してもらわないと困るこ  
ともあります。遠慮せずに進捗状況報  
告までしてくれたら、安心できますね。

## 二人の職場情報

渡辺さんは2015年の入社以来、TCPの点検設備や鋳鉄機、N鋼輸送関係、軟水  
設備、ダストリサイクル設備などの、自社設備の点検・整備作業を行っています。

私はつい、目の前にことに集中してしまいます。作業を誰か  
に見られるとプレッシャーを感じますが、岡野主任からアド  
バイスを受けて、作業がやりやすくなることが多いです。  
視野も仕事の幅も広げたいので、今後も頑張ります。

渡辺さん  
から  
岡野主任へ

渡辺さんは、いつも段取りをしっかりやってくれます。準備  
を頼んでおいたら、道具など不備なく完璧に用意しておいで  
くれる。当たり前のことを当たり前にきちんとやってくれ  
るのは、何より大事なことです。仕事は経験あるのみで、失  
敗も大切なので、根気よく一緒に頑張っていきましょう。

岡野主任  
から  
渡辺さんへ

## 新入社員へアドバイス

まずは先輩たちが「おはよう」と言う前に、自ら声を出すことが一番! 周囲に明るい印象を与えるので、お互い馴染みやすくなります。明るい後輩のほうが、先輩たちも冗談が言いやすく、仕事しやすい関係ができます。

**相談者**

八幡支店 整備・工事課

**渡辺 将和さん**

**回答者(上司)**

八幡支店 整備・工事課

**岡野 修治主任**

はまゆう 2018年5月号

16



先輩教えて  
ください!

# 若手社員の素朴な

仕事は、自分で苦労してみないと分からぬところが大部分です。トラブルの原因を突き止める力は、「一度起きたトラブルをいかに理解しておくか」。トラブルが発生した時、そのプロセスを頭の片隅に置いておけば、次に同じようなトラブルが起きた際に対応できるようになります。まずは私がリカバリーディアからやつてみましょ。それが経験値となり、ものの動きや動かすための条件などが、数年後には分かるようになつてきます。



電気整備の仕事は、やりがいがありとても楽しいですが、電気は目に見えないので、まずトラブルの発生場所を見つけるところから苦戦します。また、作業範囲が広いこともあり、毎日作業が異なります。そのぶん覚えることが多く、「きちんとやつていけるのかな」と不安になることがあります。



できるだけミスしないように、分からぬことはすぐ聞くように心掛けている。ですが、世間一般の新入社員教育などで、「一度聞いたことを何度も聞くのは良くない」ということを耳にします。習ったことはメモにも残しているのですが、何度も確認してしまうのは、やはり迷惑なのでしょうか。

確かに、私の顔も三度まで。先輩たちも「いい加減にしろよ」というタイミングが出てくるとは思います。ですが、何も分からぬ状態のときに、すぐに覚えられる」とのほうが少ないです。

自分自身の若手時代を振り返っても、一度で理解できたかというと、そんなことはありません。一回言つただけでは分からぬことは承知していますし、分かったフリをされるともっと困ります。独り立ちして苦労したときに、「そういえば昔、先輩がこんなことを言つていた」と思い出すことが大切です。

お悩み1

仕事が難しく  
覚えられるか  
不安です。

お悩み2

1回で覚えられない  
ので、2・3回は聞いてしまいます。

## 二人の職場情報

高野さんは2017年の入社以来、電気・計装班に所属し、自社設備の電気設備の点検・補修を行っています。

高野さん  
から  
中川主任へ

私はちょっとした仕事でも、任せられたらやる気が出ます。中川主任は、新しいことに挑戦させてくれますし、いつも分かりやすく説明してくれたり冗談を言ってくれたりと、できるだけ作業がしやすい雰囲気を作ってくれます。頼もしい上司・先輩のおかげで、悩みはほとんどありません!

中川主任  
から  
高野さんへ

高野さんはとにかく素直。分からなかつたらすぐに聞く姿勢があり、やる気が目に見えます。しかし、まだまだ物事を見る角度が違うことも。私も当然最初は分からぬことだらけでしたが、工事連絡者やトラブル処置を経験し、苦労したことで「こうしなければいけなかった」と身にきました。時間に余裕がある時は、できるだけ任せるので、しっかり成長してください。

## 新入社員ヘアドバイス

仕事を教えてもらったとき、分からぬときは「もう一度教えてください」「これで間違いないでしょうか?」とすぐ言いましょう。分かったフリをして、違うことをしてしまうのは危険。やり直しで2倍時間がかかることになるので、理解できなくても申し訳ないと思わず、すぐに伝えてくれたほうが上司も助かります。

回答者(上司)

大分支店 整備・工事課  
中川 修主任

相談者

大分支店 整備・工事課  
高野 佳佑さん